

講演会 動画（録画）配信のご案内

カテゴリー： **市場と経済の分析**

FED利上げの展望とリスク

講師

長井 滋人（ながい しげと）氏

オックスフォード・エコノミクス 在日代表

配信開始日時＜予定＞

2022年4月21日（木）16:00

講演内容

米国で進む金融政策正常化について、①ウクライナ情勢も加わって供給要因主導の色彩が強まるインフレに金融政策は有効か、②タカ派急変の背景と是非（市場との対話リスク）、③本当に2%で利上げは着地するか（コロナ後の経済の姿）、④量的引締めと利上げの関係、⑤株価や為替への影響とリスクといった観点から議論します。

講師略歴

2017年7月にオックスフォード・エコノミクスの在日代表に就任するまでは日本銀行に勤務し、国際局長や欧州統括役（ロンドン事務所長）、海外調査担当課長として、金融政策決定会合への参加などを通じて海外経済に関する情勢判断に携わる。1993-1996年には日本銀行から国際通貨基金へエコノミストとして出向。また、アジア金融協力や外貨資産運用の経験も長いほか、2001年の量的緩和開始以降の日本の金融政策に関する海外に対する情報発信にも一貫して従事。現在、同社の250人を超えるエコノミスト・チームのシニアメンバーの一人として、日本経済の分析を主管すると共に、同社の世界経済に関する分析や見通しについて日本のクライアントやメディアなどに対する説明を行っている。1986年東京大学経済学部卒業、1992年タフツ大学フレッチャー法律外交大学院で国際関係論修士を取得。

◆質疑応答

本講演内容に関するご質問は、当協会講演会・セミナー担当宛てに事前メールでお送りください。講師からのご回答を動画に収録し、配信いたします。

質問受付期限： 4月6日（水）23:59まで

なお、ご質問は本講演に関するものに限ります。当協会が相応しくない内容と判断した場合は採用いたしかねます。また、ご質問が多数になった場合は、当協会の判断で採否を決めさせていただきますので、ご了承ください。

◆この動画配信は4月11日に収録を予定しています。

◆配信期間： 1年間（2023年4月までを予定）

◆講演内容等は予告なしに変更されることもございます。予めご了承ください。

CMA



視聴方法

▶当協会の会員の方：

マイページから動画検索・視聴画面にお進み下さい。

▶非会員の方：

1) 動画検索・視聴画面から該当の動画を選択し、視聴料お支払いの画面にお進みください。

2) お支払い後、メールアドレスに視聴用URLが送信されます。

**非会員の方
視聴申込はこちらからどうぞ**

視聴料（消費税込み）

①無料

CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、PB資格保有者

②2,100円

PB 受験者、上記①以外の方

ウェブサイトからお申込みの際、e-con（コンビニエンスストア、e-バンキング等）でお支払い下さい。

問合せ先

公益社団法人日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当

メール seminar@saa.or.jp

◆会員のマイページ登録、ID・パスワード取得に関する問合せ：[こちら](#)



公益社団法人
日本証券アナリスト協会
The Securities Analysts Association of Japan